

5 難しい言葉に慣れよう

プリンター

国語のワーク5・6年生

次の各文の「」にあてはまる言葉を、後の□から選んで記号で答えましょう。

- ① 畑に農薬を「**エ**」する。
- ② 身に付くまで「**イ**」練習をする。
- ③ もう十二月だ。年内の完成は「**ア**」しよう。
- ④ 子供達の学習態度はとても「**キ**」的だった。
- ⑤ テストの点数で生徒の「**ウ**」をつけるのはおかしい。
- ⑥ その国の言語は、その国の人々の「**カ**」を反映している。
- ⑦ 吾作は、「**オ**」を恐れることなく自分の考えを述べた。

ア 断念 だんねん    イ 反復 はんぷく    ウ 序列 じょれつ    エ 散布 さんぷ    オ 誤解 ごかい    カ 精神 せいしん    キ 意欲 いよく

- ① 「**ア**」を立てて、検証する態度が大切です。
- ② 審判の「**オ**」は、くつがえることがなかった。
- ③ 政治家の公私「**カ**」が目にあまるようになってきた。
- ④ 会社の方針について、君とは「**キ**」が異なるようだ。
- ⑤ ひと月かけて、シナリオの「**イ**」を書き上げた。
- ⑥ 学校の勉強だけでは真の「**ウ**」は身に付きません。
- ⑦ たしかに全国大会で優勝したのだが、まだ「**エ**」が湧かない。

ア 仮説 かせつ    イ 原案 げんあん    ウ 教養 きょうよう    エ 実感 じっかん    オ 判定 はんてい    カ 混同 こんどう    キ 見解 けんかい

5 難しい言葉に慣れよう

プリント2

国語のワーク5・6年生

次の各文の「」にあてはまる言葉を、後の□から選び記号で答えましょう。

- ① この国では、「**エ**」の自由が無いに等しい。
- ② 新しい技術を開発した「**カ**」が認められる。
- ③ 次郎と三郎は、いつもけんかばかりで「**キ**」に負えない。
- ④ もうあの国との同盟関係は「**ア**」するよりほかないだろう。
- ⑤ この新聞の社説にはまったく「**イ**」できない。
- ⑥ 君がいなくては計画の推進に「**オ**」をきたす。
- ⑦ あの人は医師としての「**ウ**」に欠けていると思う。

ア 解消 かいしょう    イ 賛同 さんどう    ウ 適正 てきせい    エ 言論 げんろん    オ 支障 ししょう    カ 功績 こうせき    キ 始末 しまつ

- ① どれだけ身の「**ウ**」をうったえても無駄むだだった。
- ② リーダーとしての「**キ**」が試される時が来た。
- ③ 役人の回答は「**カ**」を得ないものばかりだった。
- ④ 彼は被災地ひさいちの「**エ**」のために力を尽くした。
- ⑤ 長年の「**オ**」を形にする。
- ⑥ 高貴な生まれにふさわしい「**ア**」を備える。
- ⑦ 「**イ**」の体制を整える。

ア 品格 ひんかく    イ 万全 ばんぜん    ウ 潔白 けつぱく    エ 復興 ふっこう    オ 構想 こうそう    カ 要領 ようりょう    キ 資質 ししつ

5 難しい言葉に慣れよう

プリント3

国語のワーク5・6年生

次の各文の「」にあてはまる言葉を、後の□から選んで書きましよう。

- ① 彼の意見に「**キ**」する者が集まってきた。
- ② 数多くの「**ア**」を乗り越えた末に、成功をつかんだ。
- ③ 教授は、非常に高い「**ウ**」をお持ちだ。
- ④ 「**エ**」の努力が実を結ぶ。
- ⑤ 「**オ**」を無視する政治家ばかりだった。
- ⑥ 「**イ**」に対応しないと手遅れになります。
- ⑦ そんな「**カ**」で山に登るのは危険だよ。

ア 苦難くなん    イ 早急そうきゅう    ウ 見識けんしき    エ 不断ふだん    オ 世論せろん    カ 軽装けいそう    キ 共鳴きやうめい

- ① 「**カ**」をくぐり抜け、生き残った。
- ② 晋作しんさくは決起けつきにあたり「**キ**」を募つったが、だれも来なかった。
- ③ 同じ作家の本ばかり読んでいると、「**オ**」がせまくなるよ。
- ④ 「**ア**」を果たさずに権利ばかり主張してはいけません。
- ⑤ 予選を前にして、コーチは選手達に「**ウ**」を促つなした。
- ⑥ この戦いには、もはや「**エ**」など認められなかった。
- ⑦ 怒りのあまり「**イ**」を失ってしまふ。

ア 義務ぎむ    イ 理性りせい    ウ 奮起ふんき    エ 意義いぎ    オ 視野しや    カ 逆境ぎやうきやう    キ 有志ゆうし

5 難しい言葉に慣れよう

プリント4

国語のワーク5・6年生

次の各文の——を引いた言葉に近い意味の熟語をを後の□から選んで「」に記号で答えましょう。

- ① 君のそういう思いつきはどこから出て来るのか。 「エ」
- ② 外国人と触れ合う機会がない。 「ウ」
- ③ 犯人をほのめかすドラマの一場面。 「オ」
- ④ 険しい空気が部屋の中にただよっていた。 「ア」
- ⑤ マテウスは、子供時代を思い起こしていた。 「イ」

ア 険悪 けんあく    イ 回想 かいそう    ウ 接触 せつしょく    エ 発想 はつそう    オ 暗示 あんじ

- ① シンジは、自分を道具のように扱う父親をさせていた。 「イ」
- ② 私には、職人としてのプライドがある。 「オ」
- ③ あいつには関わらないのが良い方法だと思った。 「ウ」
- ④ 台風がそれたというのは良い知らせだった。 「エ」
- ⑤ その件については、私はどちらの味方もしません。 「ア」

ア 中立 ちゅうりつ    イ 敬遠 けいえん    ウ 得策 とくさく    エ 朗報 ろうほう    オ 自負 じふ

5 難しい言葉に慣れよう

プリント5

国語のワーク5・6年生

次の各文の——を引いた言葉に近い意味の熟語をを後の□から選んで「」に記号で書きましよう。

- ① その件については心からあやまります。 [ オ ]
- ② 苦しい言い訳をくり返す。 [ イ ]
- ③ 激しい言い合いがいつまでも続いた。 [ ウ ]
- ④ 決して言いふらしてはいけないよ。 [ ア ]
- ⑤ どこへ行くともなくぶらぶら歩いた。 [ エ ]

ア 口外こうがい    イ 弁解べんかい    ウ 口論こうろん    エ 散策さんさく    オ 謝罪しゃざい

- ① 何でもすなおに従っていけばよいものではない。 [ ウ ]
- ② 優勝のためにはあのライバルとの決戦はさけられない。 [ エ ]
- ③ 祭りは、長年の習わしに従ってとり行われる。 [ ア ]
- ④ 思い切って都会に移り住むことにした。 [ オ ]
- ⑤ マテウスは、どうしていいかわけが分からなくなった。 [ イ ]

ア 慣習かんしゅう    イ 混乱こんらん    ウ 従順じゅうじゆん    エ 宿敵しゆくてき    オ 移住いじゅう

5 難しい言葉に慣れよう

プリント6

国語のワーク5・6年生

次の各文の「」に当てはまる言葉を、後の□から選んで書きましょう。

- ① このままだと、進学は「**おろか**」**、**卒業もできないよ。
- ② 君の申し出なんだけど、「**せっかく**」**」**だが断る。
- ③ 「**あらかじめ**」用意しておいた道具を取り出した。
- ④ この状況で昼寝ができるなんて、「**いかにも**」**」**西郷さんらしい。
- ⑤ お弁当を作って出かける予定が、天気予報は「**あいにく**」**」**の雨だった。
- ⑥ 見た目は「**ともかく**」**、**味はたしかにおいしいね。

せっかく いかにも おろか あいにく ともかく あらかじめ

- ① 伊藤さんは、集合場所に「**かろうじて**」**」**間に合った。
- ② 桃李物言わざれども下「**おのずから**」**」**溪を成す
- ③ 私は「**てっきり**」**」**これが最後のお金かと思っていました。
- ④ 味方を裏切るくらいなら、「**いっそ**」**」**死んだほうがましだ。
- ⑤ 今日は、本番「**さながら**」**」**の練習会だった。
- ⑥ 逃げたのも「**つかのま**」**、**すぐに次の敵がやってきた。

てっきり さながら かろうじて いっそ おのずから つかのま